

## 運動器における神経障害性疼痛の評価と治療戦略

疼痛は侵害受容性疼痛、痛覚変調性疼痛、神経障害性疼痛に分類されることが多く、中でも末梢神経由来の神経障害性疼痛を有する方と関わることは非常に多いと思います。しかしながらその判断や適切な治療を行うことは容易ではなく、様々な観点からの臨床推論と治療戦略が求められます。今回、末梢性神経障害性疼痛について臨床やプロスポーツ選手のケアの中での実践や研究に長年従事されている朝野先生から、運動器における神経障害性疼痛の病態の整理、評価、治療戦略についてお話いただきます。

**講師：朝野 玄太先生**

（株式会社PREVENT  
北海道文教大学大学院客員研究員）



**日時：**2024年6月20日（木）19:00～21:00

**場所：**オンライン

**受講費：**無料

**申込み：**下記のURLもしくはQRコードから

Google formに必要事項を入力し  
お申込みください。

<https://forms.gle/6jugYdNGRXVDDCap8>

（※6月19日締め切り）

お申し込み後、3日以内にZoom URLを記載したメールをお送りいたします。  
メールが届かない場合は下記メールアドレスにお問い合わせください。

